

PRESS RELEASE

■内容についてのお問い合わせ

JICA 中国 市民参加協力課 担当：有田、白築（しらつき）
〒739-0046 広島県東広島市鏡山 3-3-1 ひろしま国際プラザ内
TEL:082-421-6305 FAX:082-420-8082 HP: <http://www.jica.go.jp/>

全1枚

株式会社にしき堂×JICA 中国 初のコラボ 「ひろしま菓子博」に「世界のお菓子」コーナー 青年海外協力隊から届いた8カ国15点を展示！

独立行政法人国際協力機構 中国国際センター（JICA 中国）は、株式会社にしき堂（広島市東区、大谷博国社長）と協力して、4月19日に開幕する「ひろしま菓子博2013」（第26回全国菓子大博覧会・広島）に「世界のお菓子」コーナーを出展します。場所は、シンボル工芸菓子「厳島神社」などが展示される広島県立総合体育館大アリーナ（広島グリーンアリーナ）となります。

展示されるお菓子は、貧困や紛争などの問題を抱えるアフガニスタンやネパール、グアテマラなど8カ国の15点。株式会社にしき堂から「菓子博」における世界のお菓子の展示企画を持ちかけられ、世界78カ国で活動する青年海外協力隊やシニア海外ボランティアなどJICA関係者に協力を呼びかけたところ、日本へ帰国する際に持ち帰るなどして現物のお菓子が集まりました。

JICAは、日本政府の政府開発援助（ODA）の実施機関として、貧困や紛争などの問題を抱える開発途上国の社会・経済の発展のため、技術協力事業や円借款事業、青年海外協力隊やシニア海外ボランティアなどボランティア派遣事業を行っています。

ネパールや西アフリカのベナンなど貧しい国では、多くの人は食べていくのに精いっぱい、毎日のようには、お菓子を口にできません。それでも、甘いものが好きなのは世界共通。それぞれの国に手作りの素朴なお菓子があり、生活にうるおいと喜びを与えています。JICA 中国の市民参加協力課では「お菓子を通じて世界の多様性を感じ取っていただくとともに、日常的にお菓子が食べられる喜び、平和のありがたさを感じてほしい」としています。

【概要】

1. 名称：「世界のお菓子」展示コーナー
2. 提供：株式会社にしき堂
協力：独立行政法人国際協力機構 中国国際センター
3. 会場：広島県立総合体育館 大アリーナ（広島グリーンアリーナ）（広島市中区基町4-1）
※「ひろしま菓子博2013」内
4. 期間：2013年4月19日（金）～5月12日（日）24日間
5. 料金：「ひろしま菓子博2013」の入場券が必要
6. 展示内容：お菓子15点、国紹介パネル10枚

〔展示されるお菓子の一例〕

◇グアテマラ マンサニージャ◇

灌木の果実を蜜に漬けて作られるお菓子。クリスマスの季節には、グアテマラの多くの家庭で、このお菓子の香りが漂います。

◇スリランカ ヘラパ◇

小豆で作られる日本の和菓子きんつばに似たお菓子。ハスの葉に包んで売られる。

◇モンゴル グアズ◇

ヒマワリやスイカ、カボチャなどの種。